

羅針盤

令和4年度 第6号 (通算343号)
令和4年9月12日 (月) 発行
岡山県総合教育センター 企画部
Tel (0866)56-9102 Fax (0866)56-9122

リーフレット紹介「授業を探究する学校」

「急激に変化し、予測困難な社会を生き抜く子どもたちの未来に向けて、常に教師の授業力を高めようとする学校であるために…」という思いを基に、リーフレット「授業を探究する学校」を作成しました。

決して、「新しいことを始めよう」と言うものではありません。これまでの「授業研究」にICT機器を活用することで、より効率的・効果的に多くの教員が主体的に「観合う」「語り合う」ことのできるアイデアの提案です。今回は、このリーフレットの内容を簡単に紹介します。詳しくは、右のQRコードからダウンロードできますのでご利用ください。



「授業を探究する学校」のダウンロードはこちら



学び合いたいけど……、時間が足りない。
授業を参観する時間を確保したい。
短い時間で効率よく協議を深めたい。

そこで提案します

時間と空間の制約を越えて

ICTを活用して効率的・効果的に
授業参観・協議をしてみましょう

時・場所を選ばない

移動が
いらぬ



授業を「観合う」

授業を録画し、クラウド上に保存したものを観合う

繰り返し観られる
授業者も自分の授業を観られる

職員室や他教室等から授業を遠隔で観合う

部分視聴で時間短縮
他校とも連携可能



ICTを活用することにより、その時その場所でしか観られなかった授業が、いつでもどこでも観られるようになります。

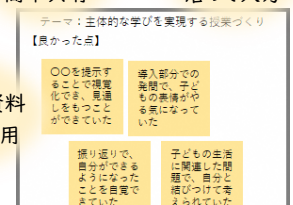
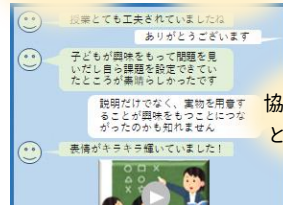
授業を「語り合う」

チャット機能を活用して授業について語り合う

写真・動画の添付
意見を瞬時に見える化

情報共有ツールの機能を活用して授業について語り合う

共同編集で簡単共有
テーマに沿って入力



協議の資料として使用

ICTを活用することにより、気軽な語り合いや、機能・ツールを活用した効率的な協議が可能になります。

授業を観合い語り合う「風土づくり」

管理職のビジョンと戦略

学力向上担当等による取組の推進

授業を探究

教師の主体的な実践
チームワーク

授業を探究する風土をつくるためには、管理職のビジョンと戦略、学力向上担当等による取組の推進、教師の主体的な実践の融合を進めることが大切です。

気軽にできることから始めてみましょう。それが風土づくりの第一歩になります。

端末を持参することから

授業の一場面から

まずは少人数から



みんなで力を合わせて
取組を広げることで



授業を観合い語り合う学校風土の醸成